


提出  
順番

No.  
/

令和 6 年 8 月 27 日  
午前 午後 11 時 13 分受領

令和 6 年 8 月 27 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 谷口 和弥 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1 夏場の暑さから町民の健康を守る対策の強化を	<p>帯広測候所がまとめた7月の十勝管内の気象概況によると、十勝地方は晴れた日も多かった影響で、7月の平均気温は16観測地点で観測史上1位となった。隣接した自治体である帯広市では「夏日」「真夏日」「猛暑日」の日数が、それぞれ平年を大きく上回るなど、管内各地で記録的な暑さとなった。8月になっても24日に帯広と幕別町糠内が34.5度を記録するなど、暑い日が続いている。</p> <p>7月23日には管内全域に、道内で今季初の「熱中症警戒アラート」が発表された。幕別町はその翌日、町民の熱中症対策として暑さをしのげる「幕別町役場庁舎」、「図書館本館」、「図書館札内分館」、「図書館忠類分館」、「札内コミュニティプラザ」、「道の駅・忠類」の6町有施設を「クールスポット」として開設し、各施設の開館時間内はいつでも利用ができるとした。</p> <p>地域独自の動きとしては、暁町近隣センターでは同近隣センター運営委員会が管理する会計から、エアコン1台を6月26日に設置し、利用団体が計画通りに行事を開催できるようにしたところである。</p> <p>しかしながら、地球温暖化による夏場の暑さは今後も続く予想され、様々な対策を実施していかなくてはならないと考える。ついては以下の点を伺う。</p> <p>(1) 熱中症などによって体調不良になったと把握している町民の数は。</p>

<p>2 空き店舗対策の指定区域を広げ、賑わいを確かなものに</p>	<p>(2) 幕別町が町民に対して実施した熱中症予防対策は。</p> <p>(3) 「クールスポット」として利用した各町有施設の利用状況は。</p> <p>(4) 来年度新たに「クールスポット」として開設する町有施設を増やす考えは。</p> <p>(5) 高齢者世帯を対象にエアコン購入費の助成事業を実施する考えは。</p> <p>賑わいのある商店街づくりのために、幕別地域、札幌地域、忠類地域の中心市街地に指定区域を設定して、その区域内で空き店舗等を購入または賃借して出店する個人、法人又は商店街団体等に「商店街活性化店舗開店等支援事業補助金」を交付している。</p> <p>令和6年度からは、「空き家についても対象物件とする」、「賃貸だけではなく、購入した空き家・空き店舗の改修についても補助の対象とする」、「改修費の補助限度額を300万円に引き上げる」といった点を変更し、賑わいのある商店街づくりをさらに進めようとしているところである。ついては以下の点を伺う。</p> <p>(1) 令和6年度の当該補助金の交付状況は。</p> <p>(2) 当該指定区域を拡大する考えは。</p>
------------------------------------	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。